



報道発表資料の配付日時

9月21日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	北海道陸上競技協会における道補助金の目的外使用に係る調査結果等について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	道が、道社協とともに北海道陸上競技協会に対する「北海道高齢者マラソン大会」の道補助金の執行状況について確認した結果、補助金の目的外使用の事実が判明しましたので、別紙のとおりお知らせします。		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課地域支援係 (担当者: 中村) TEL 011-204-5935 (内線25-658)
-------------	-------------------------------------------------------------------

北海道陸上競技協会の補助金の目的外使用について

令和3年9月21日

保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課

1. 趣 旨

北海道陸上競技協会(以下、「道陸協」という。)に対する「北海道高齢者マラソン大会」の道補助金の執行状況について、道と北海道社会福祉協議会(以下、「道社協」という)で調査を実施してきましたが、補助金が目的外に使用されていたことが判明し、道陸協会長から、正式に調査報告書の提出がありましたので、お知らせします。

2. 判明した事実の内容

- ・ 補助金の一部を大会経費以外の運営費等に目的外に流用
- ・ 領収書等、大会経費の支出に関する挙証書類の改ざん

3. 返還内容～総額約300万円

- (1) 道の補助金交付規則に基づく返還(H27年度～R1年度・5年間)
違約加算金を含め約185万円(道陸協→道社協→道)
- (2) 道陸協の自主調査に基づく上記(1)以前の期間の目的外使用額
違約加算金相当額を含め約11.5万円(覚書き・道陸協→道)

4. 今後の対応

- ・ 補助金の返還命令及び自主返還手続きを速やかに実施する。
- ・ 道社協に対し、団体に対する補助金交付要綱等の見直し、交付団体への実地調査の実施を指導し、道社協における審査が適正に実施されるよう、再発防止を徹底する。

(別紙)

北海道陸上競技協会の補助金の目的外使用について

《道の調査結果》

○ 北海道陸上競技協会

- ・ 補助金の一部を一般財源に繰り入れ、他大会の事業費や団体の運営費に充て、目的外に使用。

○ 小樽後志陸上競技協会

- ・ 架空の領収書を作成し過大に補助金を取得し、他大会の経費（宿泊費や交通費など）に充て、目的外に使用。

○ 空知陸上競技協会

- ・ 北海道陸上競技協会から配分された補助金について、目的外使用は確認されなかった。

《返還金額》

(単位：円)

年度	助成金 (毎年度 285,000円)	返還額	返還先		備考
			北海道陸上 競技協会	地区陸協	
R2	※大会開催なし				
R1 ～ H27 【規則に基づく返還】	1,425,000	1,350,927	625,000	H27～R1：小樽陸協 725,927	違約加算金 含め約185万 円の返還
H26 ～ H23 【自主返還】	1,140,000	595,732	451,500	H26：小樽陸協 144,232 H23～H25：空知陸協 0	違約加算金 (相当額)含 め約115万円 の返還
合計	2,565,000	1,946,659	1,076,500	870,159	